

# 一般選抜 前期 日本史 (1日目)

【1】 次の文章を読んで、後の問い（①～⑩）に答えなさい。

8世紀後半、渡来系氏族からの血をひく桓武天皇が即位すると、天皇は父である (a) 天皇の政策を受け継ぐ一方、(b) 仏教政治の弊害を改めて、天皇権力を強化するために、784年に平城京から (c) の長岡京に遷都した。しかし、この地で造宮使であった (d) が殺害されると、再度、遷都を強行し平安京を造営した。

桓武天皇は、国家財政悪化の要因は地方政治の荒廃にあるとして、定員外の国司や郡司を廃止するとともに、国司交代の際の不正をなくすため (e) を設置した。他にも (f) 地方の兵士の質の低下を改善するため、兵制改革も行った。

しかし、これらの改革が大きな成果をあげるよりも前に、天皇の二大政策であった「軍事と造作」が、大きな負担として民衆を苦しめることとなっていたため、(g) 徳政相論により二大政策を打ち切らざるを得なくなっていた。

そのようななか、桓武天皇の政策を引き継ぎ、子の平城天皇、(h) 嵯峨天皇が相次いで即位したが、810年には「二所朝廷」の様相を呈し、藤原氏の勢力争いとあいまって騒乱が引き起こされた。この騒乱に際し、天皇の命を迅速に太政官組織に伝えるため (i) が設置され、それに任命された (j) が天皇側近として権力を握り、藤原北家台頭のきっかけを作ることとなった。

① 空欄 (a) に該当する天皇を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 聖武                      ② 清和                      ③ 光仁                      ④ 天武

② 下線部(b)について、それを行った僧侶を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 空海                      ② 道鏡                      ③ 玄昉                      ④ 円仁

③ 空欄 (c) に該当する国を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 近江                      ② 大和                      ③ 山背                      ④ 摂津

④ 空欄 (d) に該当する人物を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 藤原房前                  ② 藤原広嗣                  ③ 藤原種継                  ④ 藤原仲麻呂

⑤ 空欄 (e) に該当する官職を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 勘解由使                  ② 観察使                      ③ 檢非違使                  ④ 押領使

⑥ 下線部(f)について、その説明として正しいものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 正丁3人から1人を徴発し、各国の軍団で養成するようになった。  
② 西海道からの徴発をやめ、より精強な東国の軍団から防人を徴発するようになった。  
③ 各国の軍団から優秀な兵士を、都の衛士として採用するようになった。  
④ 郡司の子弟や有力農民の志願から少数精鋭の健児を採用した。

⑦ 下線部(g)について、次の史料を読んで、その内容として正しいものを、下の①～④から一つ選びなさい。

史料

是日、中納言<sup>このえ</sup>近衛大将従三位藤原朝臣内麻呂殿上に侍す。勅有りて、参議右衛士督従四位下藤原朝臣緒嗣と参議左大弁正四位下菅野朝臣真道とをして、天下の徳政を相論せしむ。時に緒嗣、議して云く、「方今、天下の苦しむ所は軍事と造作となり。此の両事を停めば百姓安んぜむ」と。真道、異議を確執して肯えて聴かず。帝、緒嗣の議を善しとし、即ち停廢に従ふ。 『日本後紀』

- ① 帝の側近であった藤原内麻呂が、「軍事と造作」の中止を進言し、受け入れられた。  
② 藤原緒嗣と菅野真道が共同して帝に対し、「軍事と造作」の中止を訴えた。  
③ 藤原緒嗣は「軍事と造作」の中止を主張し、菅野真道が継続を主張した。  
④ 藤原緒嗣と菅野真道の相論を、藤原内麻呂が調停し、「軍事と造作」が中止された。

8 下線部(h)について、その時代に起こった出来事を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 関東では平将門が、瀬戸内では藤原純友が反乱を起こし、朝廷の軍により鎮圧された。
- ② 天皇から東寺を賜った空海は、この地を都での真言密教の道場とし、次代にはその東側の藤原三守の私邸を譲り受け、綜芸種智院を開設した。
- ③ 律令の補足法として制定された格式のとりまとめが行われ、「三代格式」の1つである『貞観格式』が成立した。
- ④ 菅原道真是唐の衰微と航海の危険性などを訴え、遣唐使の廃止を天皇に進言し、認められた。

9 空欄 (i) に該当する官職を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 蔵人頭                      ② 内侍                      ③ 侍従                      ④ 参議

10 空欄 (j) に該当する人物を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 藤原道長                      ② 藤原良房                      ③ 藤原時平                      ④ 藤原冬嗣

【2】 次の文章を読んで、後の問い（11～20）に答えなさい。

3代将軍足利義満の頃には、 (a) が実現するなどし、室町幕府としての組織も整備されてきた。これに伴い、足利義満は動乱の中、<sup>(b)</sup>強化した守護の統制をはかり、その勢力の削減につとめた。その後、足利義満は征夷大將軍を辞し、 (c) にのぼり、京の北山第に移り、幕府だけでなく朝廷に対しても権力を振るい続けた。

その後を継いだ4代将軍  (d) は、父である足利義満への反発からその政策のいくつかを否定したが、有力守護との間にも勢力均衡が保たれ、比較的安定した治世となった。しかし、後を譲った5代将軍足利義量が2年余りで早世してしまうと、将軍職は空位のままで  (d) が再び権力をふるったが、3年余りで後継者を定めず没した。

このような中、京では農民や都市民らを糾合し、<sup>(e)</sup>「日本開闢以来、土民蜂起是れ初めなり。」と称された一揆が起こった。

幕府では6代将軍を定めるため、<sup>(f)</sup>石清水八幡宮において籤引きを実施し、その結果、 (d) の弟の足利義教が6代将軍となった。しかし、強権をふるった足利義教は、1441年に有力守護の  (g) によって討ち取られた。このような幕府の権威失墜の状況をうけ、<sup>(h)</sup>土民等が京で蜂起し徳政を要求した。

幕府内でも将軍権力の弱体化に伴い、<sup>(i)</sup>管領家など有力守護家では相次いで内紛が生じ、8代将軍足利義政の時代になると、将軍継嗣をめぐる対立とも結びつき<sup>(j)</sup>応仁の乱が引き起こされることとなった。

11 空欄  (a) に該当する出来事を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 倭寇の討伐を条件に、明との間に対等な形で、勘合を用いた日明貿易
- ② 後龜山天皇が後小松天皇に譲位する形で、南北朝の合一
- ③ 大覚寺統と持明院統が交互に皇位に就くという形で、文保の和談

12 下線部(b)の内容として誤っているものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 六分の一殿と称された山名氏清を滅ぼした。
- ② 鎌倉公方足利持氏を関東管領上杉憲実の協力で滅ぼした。
- ③ 美濃国の守護であった土岐氏の内紛に乗じ、土岐康行を滅ぼした。

13 空欄 (c) に該当する官職を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 太政大臣                      ② 摂政関白                      ③ 太上天皇

14 空欄 (d) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 足利義昭                      ② 足利直義                      ③ 足利義持

15 下線部(e)について、この一揆を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 加賀の一向一揆              ② 山城の国一揆              ③ 正長の土一揆

16 下線部(f)の地で元服式をあげ、自らを「八幡太郎」と称した前九年・後三年合戦で活躍した武士を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 源 頼朝                      ② 源 義家                      ③ 源 高明

17 空欄 (g) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 赤松満祐                      ② 大内義弘                      ③ 佐々木道誉

18 下線部(h)の一揆の史料に該当するものを、次の①～③から一つ選びなさい

- ① 泰高ヲ守護トシテヨリ、百姓トリ立テ富樫ニテ候アヒダ、百姓等ノウチツヨク成リテ、近年ハ百姓ノ持タル国ノヤウニナリ行き候。
- ② 同じく一國中の土民等群衆す。今度兩陣の時宜を定めんがための故と云々。しかるべきか、但し又下極上のいたりなり。
- ③ 近日、向辺の土民蜂起す。…借物を破り、少分を以て押して質物を請く。緯江州より起こる。…今土民等、代始に此の沙汰先例と称すと云々、言語道断の事なり。

19 下線部(i)に該当する氏族を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 斯波氏                      ② 一色氏                      ③ 上杉氏

20 下線部(j)の内容に該当しないものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 11年もの騒乱の間、在国して戦った守護代や有力国人が台頭し、各地で実権を握っていった。
- ② 京の公家等は戦乱を避け、地方へと下向したため都の文化などが地方に広がった。
- ③ 日野富子の子である足利義視を推す細川重賢と足利義尚を推す山名宗全が、多くの守護大名を巻き込んで幕府の実権を争った。

【3】 次の文章を読んで、後の問い（21～30）に答えなさい。

1651年、3代将軍が亡くなり、徳川家綱が4代将軍に就任した。それに際し、兵学者 (a) は幕府転覆のための騒乱を企図したが事前に発覚し未遂で終わった。こうして、4代将軍の治世は、幕府の機構もすでに整備されており、将軍の叔父にあたる (b) 保科正之らの補佐を得て、何事もなく進んでいくかにみえた。しかし、1657年には (c) ある事象が起こり、江戸の町は甚大な被害をうけることとなり、その復興費により幕府の財政は大きく傾いていく要因の1つとなった。また、 (d) この頃、諸藩においても藩政改革に取り組むところが現れた。

4代将軍徳川家綱には嫡子がなく、そのあとは弟の徳川綱吉が継いだ。その治世の前半は大老の (e) が補佐し、1683年には代替わりの (f) 武家諸法度がだされ、「天和の治」と称された善政が敷かれた。しかし、治世の後半には、側用人として柳沢吉保が台頭し、 (g) 独断的な政治が行われ、庶民の不満が高まることとなった。

5代徳川綱吉も継嗣にめぐまれず、6代将軍には甥にあたる徳川家宣が就いた。徳川家宣は朱子学者 (h) と側用人間部詮房を登用し、政治の刷新を図った。彼らは (i) 将軍の地位と権威を高めるための施策を打ち出したが、6代将軍の治世は3年と短く、後を継いだ7代将軍 (j) も3年余りで早世したため、彼らの政治も終焉を迎えることとなった。

21 空欄 (a) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 由井正雪                      ② 山鹿素行                      ③ 熊沢蕃山

22 下線部(b)の人物が行ったことを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 垂加神道を創始した山崎闇斎を登用し、藩政改革をすすめた。  
② 藩校として弘道館を、郷学として閑谷学校を創設し、藩士らの教育をすすめた。  
③ 史書『本朝通鑑』を著し、江戸幕府の治世の正当化を図った。

23 下線部(c)の事象に該当するものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 富士山の大噴火により、大量の火山灰などが江戸市中に降り続いた。  
② 火元不明のいくつかの火事が連鎖し、江戸の市街地の大半が消失した。  
③ 冷害による米価の高騰により、江戸で大規模な打ちこわしが頻発した。

24 下線部(d)に該当するものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 薩摩藩では奄美三島からの黒砂糖を専売化したり、「集成館」と呼ばれる工場群を建設し、殖産興業政策を行った。
- ② 米沢藩では藩校の「興譲館」を再興し、人材登用を積極的に行うとともに、産業振興に取り組んだ。
- ③ 加賀藩では、木下順庵らを招き、その補佐を得て藩主自らが百科事典『桑華学苑』を編纂し、家臣団にも学問を奨励した。

25 空欄 (e) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 堀田正俊                      ② 井伊直弼                      ③ 田沼意次

26 下線部(f)に該当する史料を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 喧嘩の事、是非に及ばず成敗を加ふべし。但し、取りかかると雖も、堪忍せしむるの輩に於いては、罪科に処すべからず。
- ② 文武忠孝を励し、礼儀を正すべきの事。
- ③ 大名小名在江戸交替、相定ル所也。毎歳夏四月中参勤致スベシ。

27 下線部(g)の内容に該当するものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 宝暦事件で、天皇に『日本書紀』を講義した竹内式部と復古派の公家たちを厳しく処分した。
- ② 勘定吟味役萩原重秀の献策により、質の悪い貨幣を鑄造させたため、物価が高騰した。
- ③ 民間に対し厳しい出版統制令を発布し、洒落本や黄表紙など風俗を乱すものとして出版元や作者らを弾圧した。

28 空欄 (h) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 木下順庵                      ② 萩生徂徠                      ③ 新井白石



29 下線部(i)の内容に該当しないものを、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 幕府が費用を献じて、新たに東山天皇の第六皇子をたて、閑院宮家を創設した。
- ② 朝鮮通信使が持参する国書の将軍に対する表記を「日本国大君」から「日本国王」に改めさせた。
- ③ 朝廷の勅使下向の際に不手際があったとして、赤穂藩主浅野長矩が幕府から切腹を命じられた。

30 空欄 (j) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 徳川家継
- ② 徳川綱重
- ③ 徳川家慶

【4】 次の文章を読んで、後の問い（31～40）に答えなさい。

1912年、明治天皇が崩御し、大正天皇が即位して新たな時代が始まった。しかし、当時の (a) 首相は、軍部の拡張要求に悩まされており、特に陸軍は二個師団増設を強く内閣に求めた。しかし、首相が財政上の問題からこれを拒絶すると (b) 陸軍大臣は帷幄上奏し、単独で天皇に辞表を提出した。この結果、内閣は総辞職することとなった。

後継首班の決定は混迷を極め、元老の (c) 松方正義らの名もあがったが候補者たちは全て辞退したため、元老会議は当時の内大臣兼侍従長であった桂太郎を推挙し、桂もこれを受諾した。しかし、国民や (d) などはこれに反発し、憲政擁護運動が巻き起こることとなった。(d) の (e) は帝国議会において「…彼等ハ玉座を以テ胸壁トナシ、(f) ヲ以テ弾丸ニ代ヘテ政敵ヲ倒サントスルモノデハナイカ。…又、其内閣総理大臣ノ地位ニ立ツテ、(g) 然ルニ後政党ノ組織ニ着手スルト云フガゴトキモ…」と内閣弾劾演説の論陣をはった。これを支持する民衆らが議会を包囲したりしたため、内閣は50日余りで退陣に追い込まれた。

桂の後は、山本権兵衛が (d) の (h) 原敬を内務大臣に据えて、政党の協力の下、内閣を組閣した。内閣は懸案であった行政整理を行うとともに軍部の改革にも着手し、一時は国民の人気も博した。しかし、海軍の一部がドイツの (i) 社から賄賂を受けていたことが発覚し国民の反発が高まり、海軍出身の首相は総辞職に追い込まれていった。その後、山本権兵衛と海軍大臣であった (j) 齋藤実は予備役に編入されることとなったが、彼らは全くの無実であったと言われている。

31 空欄 (a) に該当する人物を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 山県有朋            ② 西園寺公望            ③ 若槻礼次郎            ④ 加藤友三郎

32 空欄 (b) に該当する人物を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 樺山資紀            ② 宇垣一成            ③ 寺内正毅            ④ 上原勇作

33 下線部(c)について、彼が首相をつとめた時の出来事に該当しないものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 品川弥二郎内務大臣による大選挙干渉が行われたが、衆議院の過半数の確保に失敗し、総辞職した。
- ② 日清戦争の賠償金をもとに、貨幣法を成立させて金本位制を確立した。
- ③ 内閣のデフレ政策の結果、繭の国内価格が暴落し、養蚕が盛んであった埼玉県秩父地方で自由黨員らを中心に秩父困民党を名乗る人々が蜂起した。
- ④ 来日中であったロシアの皇太子ニコライが警備中の巡査津田三蔵に襲われる大津事件が起こった。

34 空欄 (d) に該当する政党を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 立憲国民党
- ② 立憲政友会
- ③ 憲政党
- ④ 進歩党

35 空欄 (e) に該当する人物を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 犬養 毅
- ② 陸奥宗光
- ③ 尾崎行雄
- ④ 星 亨

36 空欄 (f) に該当する語句を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 詔 勅
- ② 陸 軍
- ③ 官 憲
- ④ 憲 法

37 下線部(g)について、この政党に該当するものを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 立憲民政党
- ② 立憲同志会
- ③ 革新倶楽部
- ④ 憲政会

38 下線部(h)について、彼が首相であったときの出来事を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 第一次世界大戦が終結し、ヴェルサイユ条約に調印した。
- ② ワシントン軍縮会議に参加し、海軍の軍縮に取り組んだ。
- ③ ロンドン軍縮条約に調印した結果、国内では統帥権干犯問題が起こった。
- ④ バリ不戦条約により、国家間の紛争は、平和的手段のみで解決をはかることが規定された。

39 空欄 (i) に該当する語句を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① ロッキード      ② モルガン      ③ ロスチャイルド      ④ シーメンス

40 下線部(j)について、彼が殺害された事件を、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① 五・一五事件      ② 血盟団事件      ③ 二・二六事件      ④ 大逆事件

【5】 次の文章を読んで、後の問い（41～50）に答えなさい。

1954年、<sup>(a)</sup>造船疑獄事件が起こり、第五次吉田茂内閣が国民の批判にさらされると、与党の反吉田派は集団離党し、新たに〔b〕が結成され、辞職に追い込まれた吉田茂に代わって〔c〕が念願の首相となった。

しかし、当時、左右にわかれて対立していた社会党が、「逆コース批判」の中、議席を伸ばし、ついには左右両派の統一を実現した。これに対し、危機感を持った保守陣営も同年、保守合同により〔d〕を設立させ、いわゆる<sup>(e)</sup>55年体制が成立した。

安定的な支持基盤を獲得した〔c〕は国際連合加盟を目的に、1956年、〔f〕に接近し、国交正常化を成し遂げた。

ついで、〔g〕内閣が成立したが、首相の病気のため短命政権に終わった。次の岸信介内閣では革新勢力との対立が激しくなる中、1960年、日米相互協力及び安全保障条約が調印された。この状況に安保反対運動は激化し、空前の規模のデモとストライキの波が全国に拡大したため、岸首相は条約の発効を見届け辞任した。

代わって首相の地位についたのが<sup>(h)</sup>池田勇人であったが、彼も病気のため4年余りで、〔i〕直後に退陣した。その池田内閣の目玉政策として発表されたのが〔j〕であった。

41 下線部(a)の事件では当時の犬養健法務大臣が指揮権を発動して与党の幹事長の逮捕を妨げた。その与党の幹事長を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 田中角栄                      ② 佐藤栄作                      ③ 三木武夫

42 空欄〔b〕に該当する政党を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 日本民主党                      ② 立憲民主党                      ③ 社会民主党

43 空欄〔c〕に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 片山 哲                      ② 鳩山一郎                      ③ 福田赳夫

44 空欄〔d〕に該当する政党を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 日本進歩党                      ② 日本自由党                      ③ 自由民主党

45 下線部(e)の体制はおよそ40年余り続いた。その体制を打倒し、首相の地位についた人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 鳩山由紀夫                      ② 細川護熙                      ③ 小泉純一郎

46 空欄 (f) に該当する国を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 中華人民共和国                      ② ソ連                      ③ 大韓民国

47 空欄 (g) に該当する人物を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 石橋湛山                      ② 浅沼稻次郎                      ③ 大平正芳

48 下線部(h)について、彼が首相であったときの出来事を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 公害対策基本法が出され、改正後には環境庁が発足した。  
② 農業所得の増大と生産性の拡充を目的とした農業基本法が成立した。  
③ 首相自らが北京を訪問し、日中国交正常化が実現した。

49 空欄 (i) に該当する出来事を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 日本万国博覧会  
② 第1回原水爆禁止世界大会  
③ オリンピック東京大会

50 空欄 (j) に該当する語句を、次の①～③から一つ選びなさい。

- ① 日本列島改造計画                      ② 国民所得倍増計画                      ③ ふるさと創成事業

# 【解答例】

入試年度 : 2021  
入試種別 : 一般選抜  
前期日程 1日目  
科目 : 日本史

問No.	解答番号
1	3
2	2
3	3
4	3
5	1
6	4
7	3
8	2
9	1
10	4
11	2
12	2
13	1
14	3
15	3
16	2
17	1
18	3
19	1
20	3
21	1
22	1
23	2
24	3
25	1

問No.	解答番号
26	2
27	2
28	3
29	3
30	1
31	2
32	4
33	3
34	2
35	3
36	1
37	2
38	1
39	4
40	3
41	2
42	1
43	2
44	3
45	2
46	2
47	1
48	2
49	3
50	2